

<第2回 公開講演会>

龍谷未来塾2024 事務職員 共同研修企画



「高等教育の展望」 - ②

危機を正しく認識し、私たちはどう生きるか？

リクルートの小林浩様をお招きして、中教審「高等教育の在り方に関する特別部会」における審議状況や教職協働の実質化等について、伺います。

中央教育審議会・大学分科会の「高等教育の在り方に関する特別部会」は今、これまでにない踏み込んだ内容で、高等教育の構造改革を進めようとしています。学生募集に苦戦している私学や経営困難校となりつつ大学に対して「アウトリーチ型の支援」を行いつつも、撤退や統廃合を促すことを明言しており、政策誘導的に「大学淘汰」が進められていくことになるのは明らかです。

こうした状況にあって、私たちが今後、どのような大学運営に取り組んでいけば良いのか？その解決の糸口を見出すべく、リクルート進学総研の所長である小林浩様を本学に招聘して、ご講演をいただくことにしました。

また、令和5年4月の大学設置基準改正を踏まえ、事務職員の経営や大学運営への参画の必要性、教職協働などについても、お話を伺います。



Topics

第2部：パネルディスカッション

「教職協働の実質化～役割分担と事務職員への期待・課題～」

第2部では、長年、大学執行部にて教職協働に腐心して大学改革に取り組んでこられた安藤徹副学長、事務職員のトップである石原正樹総務局長をパネリストに加え、事務職員の役割の変化や今後の期待、そして大学改革に資する「職員の企画力」について、カレッジマネジメント240号の特集記事を踏まえて議論いただきます！



日付・場所

開催日：2024年**11月15**日（金）

時間：15時00分～17時30分

場所：深草キャンパス 成就館メインシアター

対象：本学教職員・一般 <無料>

開催方法：ハイブリッド開催

※第2部は**対面のみ**となります

申し込み先：

<https://forms.office.com/r/iQS3Gkzm12?origin=lprLink>

<×切>2024年**11月11**日（月）



問い合わせ先：REC京都（課長） 原田 正誓
ryu-mirai@ad.ryukoku.ac.jp

（主催）龍谷未来塾2024 （後援）総務部人事課